



令和5年12月11日 鈴鹿市立稲生幼稚園



No.6

あかるく たのしい いのうようちえん

サツマイモおいしかったね

11月21日(火)に、焼き芋会をしました。前日きれいに洗ったサツマイモを炭火でじっくり焼き、みんなでおいしくいただきました。「甘くておいしい」「もっと食べたい」と友達と一緒に秋の味覚を満喫した子ども達でした。

そして、毎日、鬼ごっこやドッチボールや縄跳びなどでしっかりと体を動かして遊んでいるためか、この後の給食も完食！これには、先生たちの方がびっくりしました。『よく食べて、よく遊ぶ』ことで、心も体も成長していくのですね。



美術作品展に向けて

12月2日～4日までイオンモール鈴鹿で行われました、鈴鹿市立幼稚園・小学校美術作品展に出品するための作品作りをしました。

まず、子ども達と担任の先生が何を作っていきたいのかを話し合いました。「ケーキ屋さん」「お花屋さん」「動物園」「遊園地」「魚屋さん」「車屋さん」「水族館」「公園」などたくさんの作りたいもののアイデアが子ども達から出てきました。なかなか一つを選ぶのが大変で、何日かけて話し合っていく中で、「動物園は動物がいっぱいくれるから楽しそう」「魚屋さん作りたいけど、水族館にも魚がいるし、水族館もやってみたい」「お花畑作るのはどう?」「いいね!」と自分の思いを伝えたり、友達の話を聞いて、さらに考えを広げたりしていきました。そして、みんなの思いを一つにした作品を作ることになり、動物園、水

族館，家，コスモス畑を一つの作品として作ることにしました。紙粘土で動物や魚を作り，コスモス畑や家などを少しずつ作っていきました。全体の形が少しずつ出来ていくと，「看板もいるよね」「道があった方がいいよね」とさらにイメージを膨らませて伝え合い，みんなで一つの作品に仕上げていく過程を楽しんでいました。

美術作品展には，たくさんの方が足を運んでくださったようです。ありがとうございました。



さくらワールド
いのう いきものパーク
完成!!



保育参観でいつもの様子を見てもらいました 11月30日

運動会，作品展の作品作り，親子遠足など，子ども達は，友達と協力して一つのことに取り組む活動を通して，また，日々の遊びの中で友達関係の広がりや深まりが見られるようになってきています。

4月から，子ども達が言葉による伝え合いができるように保育を工夫してきました。1学期には，先生に言葉を補ってもらいながら友達の思いを聞いたり，自分の考えを伝えたりしていました。2学期の後半になると，友達と一緒に経験したことを言葉にして振り返ったり，みんなで一つのテーマについて話し合ったりできるようになってきました。

そこで，降園前にみんなで歌を歌ったり，今日1日を振り返ったり，絵本などの話を聞いたりするところを，保護者の方に観てもらうことにしました。

この日は，保護者ボランティアによる絵本の読み聞かせの日でもあり，先生とは違う人の

話を集中して聴く姿も見てもらうことができました。

子ども達は，保護者の方に見てもらうことが嬉しくて，「ドレミのまほう」の歌をいつも以上に張り切って歌っていました。次の日，「歌が上手だったよって言ってもらった」と喜んでいました。嬉しい，楽しいという気持ちが持てた参観日となりました。保護者の皆様どうもありがとうございました。

